



高尾山遠足で得たもの

副校長 向井 美紀

北大通りのハナミズキが毎朝、目を楽しませてくれる爽やかな季節になりました。桜吹雪の中、入学式を迎えた1年生も小学校生活に慣れ、毎日元気に登校しております。登校班の班長さんが、小さい1年生を連れて列になり歩いている姿は、微笑ましく、高学年の子供たちが頼もしく思えます。先月13日から一週間、あいさつ運動があり、「おはようございます。」という代表委員児童の大きな声が校門前に響き、朝からすがすがしい気分になりました。

1年生の朝の教室では、6年生がお世話をしたり、読み聞かせをしたりしています。また、毎朝、校旗を掲げる仕事もがんばっています。今年の6年生も卒業生から渡されたバトンをしっかりと受け取り、こうして四小のよき伝統を受け継いでいるのだなあと感じました。

さて、先週23日に、中学年の遠足で高尾山に行って参りました。この時季は天候が不順で、2回も遠足が延期になり、子供たちにとって待ちに待った「高尾山遠足」でした。ハイキングのコースは、稲荷山コースです。ポピュラーなコースですが、しっかりと足元を踏みしめ、黙々と山頂を目指して歩く3.1kmのコースでもあります。いくつか他のコースを引率したことはありますが、私自身、稲荷山コースは初めてでした。3年生になったばかりの子供たちは、4年生について行けるだろうか、山頂まで全員行けるだろうか、などと内心不安はありました。



さあ、高尾山口から、4~5人のグループに分かれ、山登り開始です。初めは意気揚々としていた子供たちですが、早くも数百メートル時点で、3年生の女の子が列から離れ、後れを取りました。最後尾を歩いていた私が一緒に歩き出すと、前方谷側の切り株のところで、班全員がその子をずっと待っていたのでした。それからは4年生が、「大丈夫、もう少し。」「あそこまで行ったら休もう。」と、励ましながら歩いていました。

コースの要所に引率の教員が立ち、子供たちに、声をかけたり、休憩をさせたりしながら、最後には全員が無事に頂上へ・・・。頂上では、先に着いた子供たちや教員がニコニコして出迎えてくれました。

3年生にとっては4年生の励ましが大きな支えになり、4年生にとってはみんなで頂上に向かうという責任感や忍耐を要する機会になったのではないかと考えております。山登りの目標は頂上に到達することですが、中学年の「高尾山遠足」の意義は、みんなといっしょに苦労して頂上までたどり着き、いっしょに味わった達成感にこそ、あるのではないのでしょうか。

6月には、運動会があります。高尾山の山登りのように、頂上までの道は険しくても、みんなで助け合い、どの学年も達成感を得られるように、私達教職員も子供たちの指導に日々、邁進してまいります。

【5月の行事予定】

1日(金)	音楽鑑賞教室(5年) 尿検査2次 PTA総会	15日(金)	眼科健診(全学年) 日光移動教室保護者会
3日(日)	憲法記念日	ALT③	
4日(月)	みどりの日 	18日(月)	運動会係活動 運動会特別時間割始
5日(火)	こどもの日	19日(火)	全校朝会
6日(水)	振替休日	20日(水)	遠足(1・2年)
7日(木)	午前授業 歯科健診(全学年) 個人面談	21日(木)	引き渡し訓練(⑤校時)
8日(金)	午前授業 ALT② 個人面談 鍵盤ハーモニカ導入講習会(1年)	22日(金)	午前授業 ALT④ 研究授業(3年生5時間目)
12日(火)	全校朝会 安全指導 内科健診(1・2年)	25日(月)	運動会係活動② 教育実習始
13日(水)	耳鼻科健診(全学年)	26日(火)	全校朝会
14日(木)	自転車教室(3・4年) 5時間授業	29日(金)	運動会全校練習① ALT⑤ 

〔離任・退職教職員からのメッセージ〕

<p>初めて四小を訪れたのは7年前でした。</p> <p>四小では、運動会や体育行事で皆さんとたくさん体を動かしたことが一番の思い出です。スポーツは、体力だけではなく心の力も強くしてくれます。まずは興味をもつことから始めてほしいと思います。しかし運動が苦手な人もいるでしょう。何か1つ、自分にとって一番だと思うものを見つけ、極めてください。その中で努力し苦勞し、最高の自分と出会えるはずです。</p> <p>四小の温かい雰囲気が好きでした。その温かさをもって次の学校でも元気いっぱい体を動かしていきたいと思います。</p> <p>今まで本当にありがとうございました。 [教諭 佐々木朝子]</p>	<p>今から6年前。緊張しながら四小の正門をくぐってきたことを昨日のことに思い出します。本当に多くの先生方、保護者の方々、そして何より子供たちに恵まれ充実した日々を送ることができました。ありがとうございました。</p> <p>私から子供たちに1つの言葉を贈ります。</p> <p>「今を大切に」</p> <p>1秒後も、1秒前も今ではありません。だからこそ、今という時間を大切に、どんなことにも全力でぶつかっていきましょう。</p> <p>これからの皆さんの更なる活躍を期待しています。</p> <p style="text-align: right;">[教諭 金子 嘉良]</p>
<p>本当に多くのことを学ばせていただいた四小で、多くの子ども達の成長を感じることができました。子どもの成長に負けないように、新天地でも新しいチームの一員として励みます。保護者の皆様、地域の皆様、先生方、温かいご支援やご協力、本当にありがとうございました。担任をさせていただいた子ども達が高学年となる今年度、きっと四小をさらに盛り上げてくれると思います。新しい風に乗って、四小の子ども達がさらに躍動することを心から祈っています。</p> <p style="text-align: right;">[教諭 塚野 亮]</p>	<p>四小の皆さんそして保護者の方々、大変お世話になりました。</p> <p>国立の桜は、春に美しい花を咲かせ人の目や心を楽しませてくれます。夏は緑の葉で歩く人の木陰を作り、秋は紅葉で楽しませ、冬には厳しさに耐える雄々しい姿を見せてくれます。このように美しく花を咲かせるためには、1年間しっかり準備をしているのです。子育ても同じだなあといつも考えさせられます。</p> <p>四小の子供たちは明るく元気で人懐っこい素敵な子供たちです。その子供足立を支えている保護者の皆様にいつも感服しています。3年の間、ご協力ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">[新人育成担当教諭 大森しづ子]</p>
<p>四小には5年間大変お世話になりました。</p> <p>事務室では1年生の教室から聞こえてくる可愛らしい朝の挨拶や歌声に耳をすませるのが楽しみでした。</p> <p>児童のすこやかな成長を願って日々奮闘する先生方及び行事・公開日・芝生化など、とても多くの場面でお力添えを下さる地域の方々へ接することが出来て幸いでした。5年間大変お世話になりました。</p> <p style="text-align: right;">[事務主任 山口 朝子]</p>	<p>半年間という短い期間でしたが、四小での初めての授業経験はとても充実していました。</p> <p>4・5・6年生が作品課題に集中して取り組む姿勢や、自分の思いを込めてつくり上げる作品に、毎回新しい刺激や感動をもらいました。また、先生方の授業内外のアドバイスも勉強になりました。これからも経験を生かし、よりよい教師になれるように努力し続けます。3月まで、どうもありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">[図工講師 小泉 佳代]</p>
<p>長い間携わっていた給食配膳業務に、とうとう終止符を打ちました。ハナミズキの並木通りをくぐると最初の学校が四小でした。可愛い1年生と共に6年間を過ごし、私も子育ての勉強をさせて頂きました。再び四小に、最後の2年間は元気な子供たちから沢山触れ合いパワーを頂きました。長い間お世話になりました。</p> <p style="text-align: right;">[給食配膳員 矢野 和代]</p>	<p>皆さんとは2年間という短い期間でしたが、いつも元気にあいさつしてくれて嬉しかったです。ありがとう。</p> <p>私は今年度一・三・五・七小学校へ勤務することになりました。皆さんと会えないのはとても残念ですが、皆さんがこれからもずっと笑顔で明るく楽しい学校生活が送れるように願っています。いつでも思いやりと優しい心を忘れず、お友達を大切に過ごしてくださいね。</p> <p>またどこかでお会いしたら、気軽に声をかけてください。</p> <p style="text-align: right;">[リターナー 坪根 宏子]</p>
<p>四小の皆さん、短い間でしたが、ありがとうございました。</p> <p>みんなのことが大好きでした。</p> <p>私は国立市内の小学校への異動ですので、また街で見かけたときには元気に声をかけてください。新学年、新しい気持ちで頑張ります。</p> <p style="text-align: right;">[巡回スマイラー 吉元ミイ子]</p>	

〔 離任式 〕



4月28日(火)5校時、離任式がありました。9人の離任者のうち、5人の先生(大森しづ子 元教諭・佐々木朝子 教諭・金子嘉良 教諭・塚野亮 教諭・小泉佳代 元講師)が児童とのお別れに駆けつけてくれました。

5人の先生方はこの1ヶ月の近況と、子供たちへのメッセージを熱く話しました。離れてみて改めて感じた四小の良いところ、四小の子供たちの良いところもたくさん教えてくれました。これから児童が成長していく上で指針となるようなことも話してくれました。

最後に、全員で『サヨナラ』を大合唱。それぞれの胸にはせつない気持ちもあったとは思いますが、明るい笑顔で見送ることができました。